

停戦しても占領とガザ封鎖は続いている

STOP!! ガザ攻撃

11・25緊急集会

【日時】

2012年11月25日(日)

14時開場・14時30分開始(16時30分終了予定)

【場所】

文京区民センター3A会議室

東京都文京区本郷 4-15-14

【交通】 地下鉄都営三田線・大江戸線

「春日駅」徒歩2分

東京メトロ丸ノ内線・南北線

「後楽園駅」徒歩5分ほか

【参加費】

300円(資料代込み)



【発言者】

伊藤和子さん

弁護士/ヒューマンライツ・ナウ事務局長

鶴飼哲さん

一橋大学教員

田原牧さん

「東京新聞」デスク

奈良本英佑さん

「アル・ジスルー-日本とパレスチナを結ぶ」代表

※積極的なフロア発言を求めます

※主催者より、今後の活動について提起あり



11月14日にイスラエルが開始したガザ攻撃は、8日間で162人のパレスチナ人を殺害してひとまず終わりました。死者1400人あまりを出した4年前の事態の再来には至らなかったことに安堵すると同時に、取り返しのつかない162名の生の重みに思いを馳せたいと思います。

このかんマスコミ報道の多くはイスラエルとガザの武装勢力間の(対等な)戦闘であるかのように報じ、一部ではハマースによるロケット砲発射だけが強調されるなど、問題の本質が見事に隠蔽された議論が横行してきました。私たちは停戦を歓迎しつつ、長年に渡るイスラエルの占領とガザ封鎖の非人間性こそが根本的な問題であることを、繰り返し訴えたいと思います。

二期目に入ろうとするオバマ政権の露骨なイスラエル支持の姿勢は、衝撃的でした。今後のイスラエルの行動についても予断を許しません。原発問題や国内政治の混迷のなかで内向きになっているように見える日本社会のなかで、市民がパレスチナの状況に関して高い関心を持ち続けるのは、とても大切なことです。停戦が成立した今だからこそ、冷静になって論議しましょう！多くのかたの参加を呼びかけます。

【呼びかけ】

**「STOP!! ガザ攻撃緊急行動」
実行委員会**

【問い合わせ】 ミーダーン 〈パレスチナ・対話のための広場〉

【郵便物送付先】

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1-1

東京ボランティア・市民活動センター メールボックス No.114

【メールアドレス】 midan.filastine@gmail.com

【URL】 <http://midan2006.web.fc2.com/>

【Blog】 <http://midan.exblog.jp/>

【郵便振替】 記号・番号 00160-9-353912 (加入者名: ミーダーン)

